

進化・変遷する社会と子どもたち

～これからの時代、子どもたちへの支援はどうあるべきか～

子どもたちのまわりは困難な課題であふれています。一方で発達に特徴のあるユニークな子どもが増えているようにも思われます。子どもたちは、私たちの「未来」であり「希望」です。将来の社会を担う彼らには、しなやかな心を身につけ、多難な時代を乗り切っていくことを切に願います。しかしまた社会の進化、変遷は加速化するばかりです。これからの時代、子どもたちをどう支援していったらよいかを、皆さんと考えてみたいと思います。

日時 平成30年8月18日(土) 15:00～18:10

会場

公益財団法人 星総合病院

ポラリス保健看護学院 1F メグレスホール

〒963-8501 郡山市向河原町159番1号

TEL 024-983-5511(代) (郡山駅よりタクシーで5分)

第1部 (70分)

座長：(一財)竹田健康財団竹田総合病院副院長 星野 修三 先生

- ① 『小児科の臨床現場からの報告』(30分)
福島県医師会理事・いちかわクリニック 市川 陽子 先生
- ② 『発達にかたよりがあっても、支援によって大きく成長した子どもたち』(30分)
福島県発達障がい者支援センター長 増子 博文 先生
- ③ 質疑応答 (10分)

第2部 (100分)

座長：福島県医師会常任理事 渡部 康/福島県精神保健福祉センター 後藤 大介 先生

- ① 『ユニークさを活かすAI時代の子育て・教育』(70分)
東京大学先端科学技術研究(先端研)センター教授 中邑 賢龍 先生 (異才発掘プロジェクトROCKET主宰)
- ② ディスカッション (30分)

定員 200名

参加対象者 医師、学校関係者、保健師、
保育士、看護師、臨床心理士 等

締切り 8月8日(水)

申込・問合せ等

単位取得 日本医師会生涯教育制度 2単位
日本精神神経学会専門医制度
更新単位 1単位

福島県医師会事務局(裏面申込書)
TEL 024-522-5191 FAX 024-521-3156
Emailアドレス gyoumu@fukushima.med.or.jp

主催：一般社団法人福島県医師会

後援：福島県、福島県教育委員会、福島県立医科大学医学部神経精神医学講座、(一社)福島県精神科病院協会、
(一社)福島県精神科診療所協会、福島県精神保健福祉士会、福島県臨床心理士会、福島県臨床心理学会